


40

ワン・バトル・アフター・アナザー

12/13(土)～19(金) 18:05(終20:50)	長い逃亡生活ですっかり鈍くなった革命家の中年男が攫われた娘のために立ち上がる! 息もつかせぬしくじりチェイスバトルあつという間の162分。
12/20(土)～25(木) 12:35(終15:20)	
12/26(金)～30(火) 13:15(終16:02)	

監督・脚本・製作:ポール・トーマス・アンダーソン/2025年/アメリカ/2h42/PG12
出演:レオナルド・ディカプリオ、ショーン・ベン、ベニチオ・デル・トロ、チェイス・インフィニティ

41

特集 ラウラ・シタレラ 

※特別料金

ラウラ・シタレラがプロデュースした『ラ・フロール 花』の上映を記念して、アルゼンチンの映画集団、エル・バンペロ・シネ製作のシタレラ監督作品を一挙アンコール上映!

オステンデ	12/26(金) 17:25	トレンケ・ラウケン1	12/27(土) 17:25
ドッグ・レディ	12/26(金) 19:05	トレンケ・ラウケン2	12/27(土) 19:50
詩人たちはフアナ・ビニョッシに会いに行く		12/26(金)20:55	

42

『ラ・フロール 花』 14時間半超えの映画体験!!3夜連続上映! ※特別料金

【前売3部通し券 限定126枚】 5,500円 11/21金 より劇場窓口にて販売予定

【当日】一般・大学・専門・シニア:1回券2,500円 / 3部通し券6,000円
会員:1回券2,000円 / 3部通し券5,500円 ※前売券発売の場合は当日券の販売はございません。

『トレンケ・ラウケン』を製作した映画集団、エル・バンペロ・シネが、4人の女優と10年かけて完成させた怪物の超大作。B級ホラー、ミュージカル、スパイものなど、あらゆるジャンルが6つの独立した物語のうちに華麗に展開する。

監督・脚本: マリアノ・ジナス/2018年/アルゼンチン/13h33

第1部	3h30	第2部	5h13	第3部	4h50
12/28(日) 16:25～(終20:15)		12/29(月) 16:25～(終22:13)		12/30(火) 16:25～(終21:50)	

※途中休憩あり/終映時刻は多少前後する可能性があります。

チケット料金	一般	大学・専門	シニア (60才以上)	小・中学生 高校生	会員	幼児 (3才以上)
通常料金	1700円	1300円	1100円	1000円	990円	800円
何も知らない夜	1500円	1500円	1500円	1000円	1500円	800円
	※サービスデー対象外、招待券利用不可、各種割引なし					
青春-3部作-各作品	2000円	1400円	1000円	1300円	800円	
	※サービスデー対象外、招待券利用不可、各種割引なし、HC割1300円					
よみがえる声	2000円	1300円	1300円	1000円	990円	800円
特集ラウラ・シタレラ	1500円	1200円	1100円	1000円	990円	800円
◎12/1(月)映画サービスデー1000円 ◎12/31(水)大晦日、1/1(木)元日 休館 ◎毎月1日、毎週火曜は、みなさま1100円!【1月は1/2(金)実施】 ◎HC割:障がい者手帳をお持ちの方、ご同伴の方(一名様)は1000円 ◎ペア50割:どちらかが50才以上のペア、お二人で2400円 ◎ロードショー前売り券・ムビチケはご利用いただけない場合がございますので、必ず当館HPをご覧ください。 ※各種割引には要証明書、対象外作品あり						

- ◆招待券・商店街鑑賞券は特別興行やイベント等でご利用いただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ◆本スケジュールまたは、SNS(X・Instagram)のフォロー画面をご提示で100円割引(1枚・1画面につき一名様迄/掲載作品に有効/一般・大学・専門のみ/1100円以下の割引なし)
- ◆開館時より当日すべての回のチケットを販売(開館時間は朝1回目の上映約20分前)
- ◆開場時は整理番号順でのご入場 / 全席自由席 / 各回入替制 / 126席(朝1回目上映の整理券はございません。先着順でご入場となります。)
- ◆[R15+]15才未満の方は入場不可 / [R18+]18才未満の方は入場不可

【UDCast】又は、【HELLO!MOVIE】の音声ガイドに対応

【UDCast】字幕ガイド専用タブレット貸出有
※1作品ごと182台まで要事前連絡

下高井戸シネマ上映スケジュール

CINEMA AVENUE

2025年11・12月 最新版



VITALI KANEVSKI TRILOGY
ヴィタリ・カネフスキー・トリロジー

有限会社シネマ・アベニュー

下高井戸シネマ

〒156-0043 世田谷区松原 3-27-26-2F
TEL:03-3328-1008
HP : www.shimotakaidocinema.com ▶▶▶



京王線&世田谷線「下高井戸駅」下車、京王線下りホーム沿いを新宿方面に徒歩2分 1Fが美容室と歯科の2F

1

サタジット・レイ レトロスペクティブ2025

★各作品、先着でポストカードをプレゼント! (数量限定)

音楽サロン

1958年/インド/1h40

世界中の映画製作者に影響を与えた、レイ監督の芸術性と映像美が際立つ傑作。

ビッグ・シティ

1963年/インド/2h16

下層・中流階級の苦悩を女性の自立を通して描く。

チャルラータ

1964年/インド/1h59

愛、理想主義、失望、悲哀への賛歌であり優美な一本。

	11/1(土)	2(日)	3(月・祝)	4(火)	5(水)	6(木)	7(金)
18:05	音楽サロン	チャルラータ	エレファント	ビッグ・シティ	チャルラータ	ビッグ・シティ	音楽サロン
20時台	ビッグ・シティ 20:00	主人公 20:20	音楽サロン 20:20	臆病者 20:35	エレファント 20:20	聖者 20:35	チャルラータ 20:00
	11/8(土)	9(日)	10(月)	11(火)	12(水)	13(木)	14(金)
11:40	11:55 チャル	音楽サロン	チャルラータ	音楽サロン	聖者	臆病者	ビッグ・シティ
時間変則	音楽サロン 14:10	ビッグ・シティ 13:35	主人公 13:55	チャルラータ 13:40	ビッグ・シティ 13:10	エレファント 13:15	音楽サロン 14:10

2

ライフ・イズ・ビューティフル

11/1(土)～11/7(金) 9:30～(終11:30)

第二次大戦下のイタリア。アウシュビッツに収容されたグイドは息子を守るため、過酷な中でも希望と笑いで包み込む。家族への深い愛情と強さを描く名作。

アカデミー賞 主演男優賞ほか、カンヌ国際映画祭 グランプリ
監督・脚本・出演:ロベルト・ベニーニ/1997年/イタリア/1h57
出演:ニコレッタ・プラスキ、ジョルジオ・カンタリーニ

3

秋が来るとき

11/1(土)～11/7(金) 11:45～(終13:33)

孫と会うことを楽しみに田舎で一人暮らすミシェルは人生の終盤を豊かに生きるため、ある秘密を守り抜く決意をする。ブルゴーニュが舞台の人生ドラマ。

サン・セバスティアン国際映画祭 脚本賞・助演俳優賞
監督・脚本:フランソワ・オゾン/2024年/フランス/1h43
出演:エレヌ・ヴァンサン、ジョジョーヌ・バラスコ

7


何も知らない夜 ※特別料金

11/1(土)～11/7(金) 16:05～(終17:53)

フィクションとドキュメンタリーを自在に行き来するカパーリヤー監督が、かなわぬ愛の物語と記録映像を通じて、インドの社会の問題を浮き彫りにする。

山形国際ドキュメンタリー映画祭大賞
監督:パヤル・カパーリヤー/2021年/フランス・インド/1h43

4

長崎一閃光の影で— 

11/8(土)～11/14(金) 9:30～(終11:24)

★11/8(土)上映後、松本准平監督による舞台挨拶あり

1945年8月9日長崎に原子爆弾がさく裂。3人の看護学生は未熟ながらも負傷者の救護に奔走するが…。少女たちの視点から原爆投下という悲劇を描く。

監督:松本准平/2025年/日本/1h49
出演:菊池日菜子、小野花梨、川床明日香

5

季節はこのまま

11/8(土)～11/14(金) 16:05～(終17:55)

世界中がロックダウンしたあの年の春、すべてが「止まってしまった」時間の中で、共に暮らす男女の新鮮な日々がコミカルに描かれる。監督の自伝的作品。

監督・脚本:オリヴィエ・アサイヤス/2024年/フランス/1h45
出演:ヴァンサン・マケーニュ、ミシャ・レスコー

9

KNEECAP／ニーキャップ

11/8(土)～11/14(金) 20:10～(終22:00)

「アイルランド語は自由のための弾丸だ」母語復権を掲げるヒップホップトリオ、KNEECAP。武器は言葉と音楽。本人主役でスタイリッシュに描く半自伝的ドラマ。

サンダンス国際映画祭 観客賞NEXT部門
監督・脚本:リッチー・ペイアット/出演:モウグリ・パップ
2024年/イギリス・アイルランド/1h45/R18+

世界の巨匠たちが敬愛してやまない映画界の巨人サタジット・レイ。傑作群がデジタルリマスターで蘇る!

主人公

1966年/インド/1h57

ある俳優の内省を通して映画業界を巧みに批判する。

エレファント・ゴッド

1979年/インド/2h02

探偵といとこが事件に挑むテンポのいい冒険コメディ。

臆病者

1965年/インド/1h10

家族、結婚、階層といった新旧の価値観の葛藤を描く。

聖者

1965年/インド/1h07

コメディの体勢を取りつつ社会を鋭く風刺した作品。

パヤル・カパーリヤー監督連続上映

6

私たちが光と想うすべて

11/1(土)～11/7(金) 13:50～(終15:53)

インドのムンバイでままならない人生に葛藤しながらも自由に生きたいと願う女性たち。その友情を、光に満ちた淡い映像美と幻想的な世界観で描く。

カンヌ国際映画祭グランプリ
監督・脚本:パヤル・カパーリヤー
出演:カニ・クスルティ、ディヴィヤ・プラバ、チャヤ・カダム
2024年/仏・インド・オランダ・ルクセンブルク/1h58/PG12

14

BAD GENIUS／バッド・ジーニアス

11/15(土)～11/21(金) 18:00～(終19:40)

貧しい家庭で育つも、名門高校に特待生として入学した天才少女リンは、劣等生を救う「裏ビジネス」を持ちかけられ…。大ヒットしたタイ映画のハリウッドリメイク版。

監督・脚本:J・C・リー/2024年/アメリカ/1h37/PG12
出演:カーリーナ・リャン、ジャバリ・バンクス、ベネディクト・ウォン

15

親友かよ


11/15(土)～11/21(金) 19:50～(終22:05)

★先着でポストカードプレゼント! (数量限定)

転校先で隣の席になったジョーが事故で亡くなり、ペーは大学の映画学科に入学するため「親友」を装って彼を偲ぶ映画を作るが…。タイ発の青春映画。

監督・脚本:アッター・ヘムワディー/2023年/タイ/2h10
出演:アンソニー・ブイサレート、ビシットボン・エークボンシット

16

木の上の軍隊 

11/22(土)～11/28(金) 12:00～(終14:13)

熾烈な地上戦が繰り広げられた沖縄で、終戦を知らずに2年間、ガジュマルの木の上で生き抜いた日本兵2人の実話に基づく物語。井上ひさし原案の舞台を映画化。

監督・脚本:平一紘/2025年/日本/2h08
出演:堤真一、山田裕貴、津波竜斗、玉代勢圭司、尚玄

2025年11月																														12月												12月										2026年1月										
1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	1 木	
ライフ・イズ・ビューティフル 9:30							長崎一閃光の影でー 9:30							OKAは手ぶらでやってくる 9:30							フロントライン 9:30							六つの顔 9:30							パルテノペ ナボリの宝石 9:30							ピアノフォルテ 9:30							グラン・ブルー 完全版 4K 9:30							バトリックとクジラ 6000日の絆 9:30						
秋が来るとき 11:45							サタジット・レイ レトロスペクティブ2025							美しい夏 11:20							木の上の軍隊 12:00							よみがえる声 11:10							アイム・スティル・ヒア 12:05							遠い山なみの光 11:20							ワン・バトル・アフター・アナザー 12:35							リンダ リンダ リンダ 4K 11:00						
私たちが光と想うすべて 13:50							時間変則 日替り・詳細裏面							フロントライン 13:30							ふつうの子ども 14:25							海辺へ行く道 14:10							ブラックバッグ 14:35							オスロ、3つの愛の風景 13:40 15時台 日替り・詳細下欄							リンダ リンダ リンダ 4K 15:30							ワン・バトル・アフター・アナザー 13:15						
何も知らない夜 16:05							季節はこのまま 16:05							ハウス・オブ・ダイナマイト 15:55							ジョン・バージャーと4つの季節 16:40 ★23(日)のみ16:15よりトーク							入国審査 17:00							リモノフ 16:25							シンナリオ +シンナリオ:予告編の構想 17:40							ラ・フロール 花 16:25 日替り・詳細裏面													
サタジット・レイ レトロスペクティブ2025 18:05 20時台 日替り・詳細裏面							ケナは韓国が嫌いで 18:05							BAD GENIUS /パッド・ジーニアス 18:00							ヴィターリー・カネフスキー トリロジー 18:25 20時台 日替り・詳細下欄							ウカマウ集団 60年の全軌跡 18:30 20時台 日替り・詳細下欄							キムズビデオ 18:55							ワン・バトル・アフター・アナザー 18:05							青春 -3部作- 18:50 日替り・詳細下欄							ラウラ・シタレラ アンコール 日替り・詳細裏面						
							KNEECAP /ニーキャップ 20:10							親友かよ 19:50																					アジアのユニークな国 20:40							ユリシーズ 21:00																				

休館
大晦日と元日は休館いたします

※変則日程にご注意ください。

17 ふつうの子ども

11/22(土)～11/28(金) 14:25～(終16:06)
★11/22(土)上映後、呉美保監督と高田亮さん(脚本)のトークあり！

小学4年生・唯士がクラスメイトと始めた“環境活動”は思わぬ方向に…。明るくて、スリリングでドラマチック現代を生きる子どもたちの日常をいきいきと描く。

TAMA映画賞 特別賞
監督：呉美保『ぼくが生きてる、ふたつの世界』
脚本：高田亮『そのみにて光輝く』/2025年/日本/1h36
出演：嶋田鉄太、瑠璃、味元耀大、蒼井優、瀧内公美、風間俊介

18 ジョン・バージャーと4つの季節

11/22(土)～11/28(金) 16:40～(終18:15)
★11/23(日)上映前16:15より、金聖源さん(本作配給・翻訳者) 石渡広一郎さん(Arts and Law共同代表)のトークあり！

反骨の英国人作家ジョン・バージャー。戦争の記憶、人間と動物、政治とアートといった長年のテーマを一つ一つすくい取りその素顔と最期の日々を綴るドキュメント。

ベルリン国際映画祭 ベルリナーレ・スペシャル部門正式招待作品
監督・製作・出演：ティルダ・スウィントン他/2015年/英/1h30
音楽：サイモン・フィッシャー・ターナー/出演：ジョン・バージャー

19 六つの顔

11/29(土)～12/5(金) 9:30～(終10:55)

650年以上受け継がれてきた狂言の第一人者であり、芸歴90年を超えて現在も舞台に立つ人間国宝の野村万作を至高の芸とともに映し出すドキュメント。

監督・脚本：犬童一心/ナレーション：オダギリジョー/2025年/日本/1h22
題字・アニメーション：山村浩二/監修・出演：野村万作、野村萬斎

20 ヴィターリー・カネフスキー トリロジー

1990年、カンヌで映画界に彗星の如く現れた54歳の新人監督、ヴィターリー・カネフスキー。純粋で美しくも残酷な、人生を揺るがす伝説のトリロジーが甦る。★上映後、トークを予定

	11/22(土)	23(日)	24(月・祝)	25(火)	26(水)	27(木)	28(金)
18:25	動くな、死ね、甦れ!	動くな、死ね、甦れ!	ひとりて生きる	ぼくら、20世紀	動くな、死ね、甦れ!	動くな、死ね、甦れ!	ひとりて生きる
20時台	ひとりて生きる 20:25	ぼくら、20世紀 20:25	動くな、死ね、甦れ! 20:20	動くな、死ね、甦れ! 20:05	ひとりて生きる 20:25	ぼくら、20世紀 20:25	動くな、死ね、甦れ! 20:20

21 よみがえる声

11/29(土)～12/5(金) 11:10～(終13:43)
★11/29(土)上映後、朴壽南監督、朴麻衣監督による舞台挨拶あり！

90歳を迎える在日朝鮮人2世の映画作家・朴壽南と、娘の朴麻衣が共同監督し、歴史に埋もれた声なき者たちの物語を刻銘に記録したドキュメンタリー。
釜山国際映画祭 ワイドアングルドキュメンタリー コンペティション部門 ビーフメセナ賞
監督・脚本：朴壽南、朴麻衣/2025年/日本・韓国/2h28

22 海辺へ行く道

11/29(土)～12/5(金) 14:10～(終16:35)
★横浜聡子監督他による舞台挨拶を予定

瀬戸内海の海辺の街。ものづくりに夢中な子どもたちと秘密を抱えた大人たちが織り成す日々を描く。優しさとユーモアに満ちたちょっとおかしな人生讃歌。

ベルリン国際映画祭 ジェネレーションKplus部門 特別表彰
監督・脚本：横浜聡子『いとみち』/2025年/日本/2h20
出演：原田琥之佑、麻生久美子、高良健吾、唐田えりか、坂井真紀

23 入国審査

11/29(土)～12/5(金) 17:00～(終18:20)

移住のため、バルセロナからNYへと降り立ったカップル。幸せな暮らしを夢見ていた彼らが入国審査で尋問を受け…。緊迫感たっぷりの深層心理サスペンス。

コルカタ国際映画祭 最優秀作品賞
監督・脚本：アレハンドロ・ロハス、フアン・セバスチャン・パスケス
出演：アルベルト・アンマン/2023年/スペイン/1h17

動くな、死ね、甦れ! デジタルリマスター版	1989年/ソビエト/1h44
ひとりて生きる	1991年/フランス・ロシア/1h40

ぼくら、20世紀の子供たち デジタルリマスター版	1993年/フランス/1h23
--------------------------	-----------------

24 パルテノペ ナボリの宝石

12/6(土)～12/12(金) 9:30～(終11:50)

愛を探す女性パルテノペの生涯をノスタルジックに綴る。名匠ソレンティーノが新星セレストの瑞々しい美と故郷ナポリへの愛を、圧倒的な映像美で描く。

カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品
監督・脚本：パオロ・ソレンティーノ/2024年/伊・仏/2h17/R15+
出演：セレスト・ダッラ・ポルタ、ゲイリー・オールドマン

25 アイム・スティル・ヒア

12/6(土)～12/12(金) 12:05～(終14:25)

70年代軍事政権下のブラジル。政権に批判的だった元議員の夫が消息を絶つ。妻エウニセは抑圧に屈せず声を上げ…。実話に基づく記憶と抵抗の軌跡。

アカデミー賞 国際長編映画賞、ゴールデングローブ賞 主演女優賞
監督：ウォルター・サレス『セントラル・ステーション』
出演：フェルナンダ・トーレス/2024年/ブラジル・仏/2h17/PG12

26 ウカマウ集団 60年の全軌跡

南米ボリビアの映画製作集団ウカマウ。アンデス地域の先住民の視点に立った映画づくりで、世界に衝撃を与えた彼らの軌跡を全作上映で展覧する。★の回は上映後にトークあり

女性ゲリラ、ファナの闘い -ボリビア独立秘史-
2016年/1h43

30年後 -ふたりのボリビア兵-
2022年/1h50

革命 1962年/0h10

落盤 1965年/0h20

ウカマウ 1966年/1h15

コンドルの血 1969年/1h15

人民の勇気 1971年/1h33

第一の敵 1974年/1h38

ここから出ていけ! 1977年/1h42

★11/29(土)太田昌国さん(シネマテーク・インディアス)×新谷和樹さん(ラテンアメリカ映画研究者)対談、12/1(月)、5(金)太田昌国さん

	11/29(土)	30(日)	12/1(月)	2(火)	3(水)	4(木)	5(金)
18:30	C+E	A	G	I	K	L	A
20時台	D+F 20:10★	B 20:30	H 20:20★	J 20:30	N 20:50	M 20:30	C+E 20:30★

27 ブラックバッグ

12/6(土)～12/12(金) 14:35～(終16:14)

英国の諜報員ジョージの任務は妻を含む同僚5人の中から二重スパイを見つけること。複雑に仕組まれたウソと妻への疑心。究極の心理戦を制するのは一。

監督：スティーヴン・ソダーバーク『オーシャンズ』シリーズ
出演：ケイト・ブランシェット、マイケル・ファスベンダー、ピアース・ブロスナン、ナオミ・ハリス/2025年/アメリカ/1h34

28 リモノフ

12/6(土)～12/12(金) 16:25～(終18:43)

詩人であり革命家リモノフ。ウクライナに生まれ、NY、パリ、そしてシベリアの監獄へ。人々を魅了し世界から危険視された激動の人生を圧巻の映像で巡る。

カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品
監督：キリル・セブレンニコフ『チャイコフスキーの妻』
出演：ベン・ウィショー/2024年/伊・仏・スペイン/2h13/R15+

29 キムズビデオ

12/6(土)～12/12(金) 18:55～(終20:28)

映画ファンの聖地、NYのレンタルビデオ店「キムズビデオ」。閉業後、5万5千本ものコレクションが譲渡されるが…。その奪還作戦に乗り出す、狂乱のドキュメント！

監督・編集：アシュレイ・セイビン/2023年/アメリカ/1h28
監督・編集・撮影：デイヴィッド・レッドモン

ただひとつの拳のごとく 1983年/1h32

地下の民 1989年/2h05

鳥の歌 1995年/1h40

最後の庭の息子たち 2003年/1h37

叛乱者たち 2012年/1h23

	11/29(土)	30(日)	12/1(月)	2(火)	3(水)	4(木)	5(金)
18:30	C+E	A	G	I	K	L	A
20時台	D+F 20:10★	B 20:30	H 20:20★	J 20:30	N 20:50	M 20:30	C+E 20:30★

→変則日程にご注意ください。

2026年1月
1 木
2 金
3 土
4 日
5 月
6 火
7 水
8 木
9 金
10 土
11 日
12 月
13 金
14 土
15 日
16 月
17 火
18 水
19 木
20 金
21 土
22 日
23 月
24 火
25 水
26 木
27 金
28 土
29 日
30 月
31 火
1 水

30 アジアのユニークな国 ★上映後、トークを予定

12/6(土)～12/12(金) 20:40～(終22:02)

夫が仕事で留守中、妻は自宅の1階で介護を、2階で違法風俗を行なっている。そんな一家を覗いて見えてく、とある国の姿とは。純粋社会派深刻喜劇。

監督・脚本・編集：山内ケンジ/2025年/日本/1h17/R18+
出演：鄭亜美、岩谷健司、岩本えり、金子岳憲

31 ピアノフォルテ

12/13(土)～12/19(金) 9:30～(終11:04)

世界最高峰の舞台、ショパン国際ピアノコンクールに挑む若きピアニストに迫ったドキュメント。6人の出場者の葛藤や苦悩、演奏を臨場感たっぷりに映し出す。

国際エミー賞 芸術番組部門最優秀賞
監督：ヤクブ・ピョントク/2023年/1h29/ポーランド

32 遠い山なみの光

12/13(土)～12/19(金) 11:20～(終13:28)

戦後に渡英した母・悦子の半生を辿る娘は、ある親子との思い出に秘められた母の嘘に気付き…。長崎とイギリス、2つの時代で紐解かれるヒューマンミステリー。

カンヌ国際映画祭ある視点部門正式出品
監督・脚本・編集：石川慶/2025年/日本・英・ポーランド/2h03
原作：カズオ・イシグロ/出演：広瀬すず、二階堂ふみ、吉田羊

33 青春 -3部作-

中国の経済発展を支える長江デルタ地域。小さな衣料品工場で働く若者たちの労働と日常を記録した、巨匠ワン・ピン初の青春映画。出稼ぎの若者たちを通して一つの世代全体の運命を浮かび上がらせるドキュメンタリー。